



気温が高くなり水で遊ぶのが楽しい時期になってきました。しかし、溺水で毎年300人前後の子どもたちが亡くなっています。今回は私が体験したことをもとにお話しします。

(事務 横田 池田)

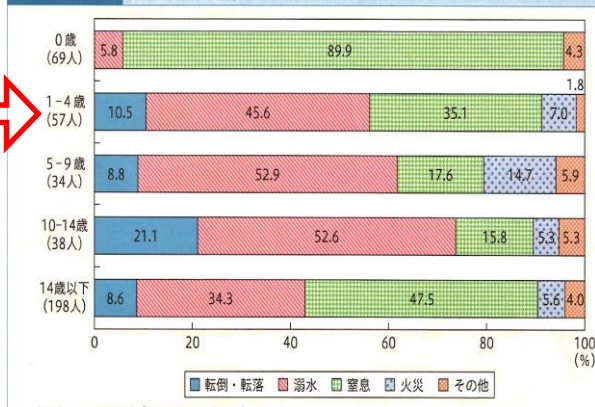
プールにて

上の子が3歳、下の子が1歳の時です。子どものお友達とお母さんたち数名でプールに遊びに行きました。室内プールで1歳の子には小さい子用の浮輪をしていました。上の子に泳ぎの練習をねだられ、少し目を離した瞬間、下の子が水面に顔をつけていました。慌てて引き上げて様子を見て、特に異変は見られませんでした。しかし、「どれくらい水面につかっていたのだろうか?」「いっぱい水を飲んだのでは?」という不安と「でも大丈夫そう」と納得させようとする自分もいて、どうしようという思いでいっぱいでした。上の子はまだ遊びたがっているし・・・

しかし結局不安の方が勝り、お母さんたちの勧めもあり病院を受診しました。そこで、森本先生に大丈夫ですよと言われ、本当に安心したことを覚えています。



図表 I-2-1-4 子どもの「不慮の事故(交通事故、自然災害を除く)」による年齢層別の死因内訳(2016年)

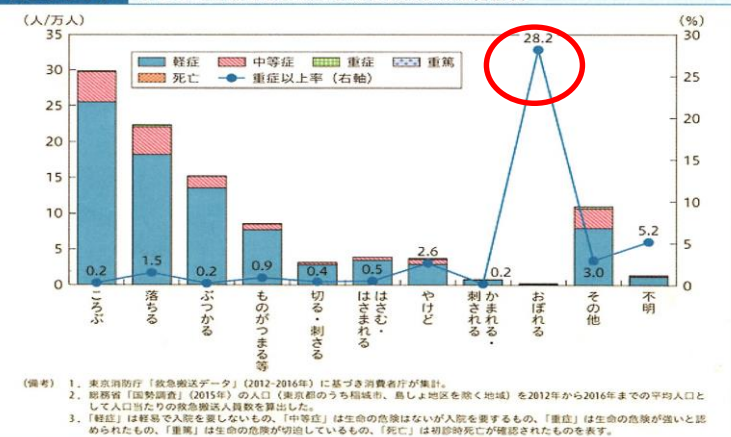


溺れると・・・

左記の資料からわかるように1歳以上では不慮の事故で亡くなる内訳に溺水が大きく、約半数を占めています。

また、左下の資料から溺水は**生命の危険が高い重症以上**となりやすことがわかります。

図表 I-2-2-5 子どもの日常生活事故の事故種別初診時危重程度



水回りの事故についての注意ポイント（消費者庁「子供の事故防止ハ

ンドブック」より

浴槽へ転落し溺れる

0歳～2歳くらい

<注意ポイント>

1. 子どもが浴室に入ってしまう、浴槽をのぞき込み転落し、溺れることがあります。
2. 入浴後は、浴槽の水を抜き、浴室には外鍵を付けて子どもが入れないようにしましょう。



入浴時に大人が目を離して、溺れる

0歳～2歳くらい

<注意ポイント>

1. 大人が洗髪している時や、着替えを取りに行ったり、電話に出たりしている時など、目を離した間に溺れてしまうことがあります。
2. 大人が洗髪中は、子どもを浴槽から出しましょう。
3. 少しの間でも子どもから目を離さないようにしましょう。



洗濯機、バケツや洗面器などによる事故

0歳～2歳くらい

<注意ポイント>

1. バケツや洗濯機などにたまったわずか10cmの深さの水でも溺れるおそれがあります。
2. 使用後の洗濯機から、水を必ず抜いておきましょう。
3. バケツや洗面器の水の量が少なくても、近くに子どもを1人にしないように注意しましょう。



ビニールプールやプールでの事故

1歳以上

<注意ポイント>

1. 大人が少しの間、目を離した時に、子どもが溺れてしまうことがあります。
2. プールで遊ぶ時は、必ず大人が付き添い、子どもから目を離さないようにしましょう。



海や川での事故

2歳以上

<注意ポイント>

1. 子どもだけで海や川などで遊ぶことがないように注意しましょう。
2. 遊ぶ時はライフジャケットを着用させ、必ず大人が付き添うようにしましょう。
3. 転落したり、溺れたりする危険がある場所がないか確認し、危険な場所で子どもが遊ばないように注意しましょう。



ため池、排水溝、浄化槽での事故

2歳以上

<注意ポイント>

1. ため池、排水溝、浄化槽など、転落したり溺れたりする危険な場所がないか確認しましょう。
2. 危険な場所で、子どもが遊ばないように注意しましょう。



起こってしまったら・・・

・大きな声で呼びかけて反応みまます。反応と呼吸が無ければ、直ちに**胸骨圧迫**と口対口の**人工呼吸**を開始します。同時に応援を呼んで119番通報し、救急車を呼びましょう。誰もいない場合には、まず**胸骨圧迫**と**人工呼吸**を2分間行ってから119番へ連絡します。無理に水を吐かせるより、**胸骨圧迫**が重要です。

・お子さんが泣くようなら一安心です。

病院を受診するべき？

顔色が悪い、意識がない、呼吸をしていないといった場合、刺激をしましょう。泣き出したら落ち着いて体をふき、服を着せてから受診をします。**病院を受診するかどうか迷うときは遠慮なくご相談ください。**

病院よりお知らせ

2018年7月から首都圏を中心に風疹患者が急増しています。「**風疹の免疫がない人が多い世代**」と言われているのが**S37.4.2～S54.4.1**の間に生まれた男性で、抗体保有率が他の世代に比べて低く（約80%）なっています。そのため、**2022年3月31日**までの期間に限り、**風疹の定期接種が受けられる**対象者となっています。風疹は感染者の飛沫（唾液のしぶき）などによって他の人にうつる感染力が強い感染症です。妊娠早期の妊婦が風疹に感染すると出生児が先天性風疹症候群（眼や耳、心臓に障害が出ること）になる可能性があります。大人になって感染すると無症状～軽症のことが多いですが、まれに重篤な合併症を併発することがあります。また、無症状でも他人に風疹をうつすことがあるので、感染を拡大させないためにも風疹ワクチンの接種をよびかけています。詳しくお知りになりたい方はスタッフまでお尋ねください。

編集後記

ほんのわずかな隙に事故は起こります。機嫌よく遊んでいるからと物を取りに行ったり、携帯電話を操作したりしていると大きな事故になりかねません。こどもから目を離さないように大人も一緒に楽しく水遊びができるといいですね。



もりもとこどもクリニック 診療案内

診療時間 午前 8:30～12:30
午後 16:00～18:00（土曜日17:30）
健診・予防接種 14:30～16:00（予約制）
休診日 木曜午後・第4土曜日・日祝日
TEL 0877-25-9228
HPアドレス <http://www.morimoto-kodomo-clinic.com>